



ひろしま医工連携ものづくりイノベーション推進地域

医工連携によるものづくり技術の高度化や医工連携人材の育成によるイノベーションの創出

総合調整機関

公益財団法人 ひろしま産業振興機構
〒730-0052
広島県広島市中区千田町三丁目7番47号
TEL082-240-7709

参画機関 (太字はプログラム実施機関)

- 産…マツダ(株)、三菱重工業(株)、湧永製菓(株)、ダイキョーニシカワ(株) 他
- 学…**広島大学**、県立広島大学、広島市立大学、近畿大学、広島工業大学、広島国際大学、
広島国際学院大学
- 官…広島県、広島市、(公財)ひろしま産業振興機構 他
- 金…広島銀行



プロジェクトディレクター
三好 健一

略歴：昭和51年湧永製菓(株)入社。
バイオ研究所長、研究企画部長、広島総務部長を経て、平成22年、広島大学産学・地域連携センター特命教授に就任。

広島県の事業は、医工連携による高機能・高付加ものづくりに関するもので、人間工医学応用次世代自動車を中心に、医療・福祉機器開発や再生医療等への展開を目指している。短中長期的な研究課題をバランスよく実施し、継続的に成果が出せるような運営を心がけている。広島県の特徴ある技術的・人的資源を有効に活用・活性化し、研究開発や産業振興を推進していく所存である。

地域イノベーション戦略

広島県の特徴である自動車や造船等のものづくり産業で培った技術と広島大学をはじめとする医療系の知識・人材を組み合わせた医工連携により、人間工医学を応用した次世代自動車研究を中心に、情報工医学・機能性ものづくり研究及び細胞治療等先進医療研究を推進する。また、産学金官の「オール広島」による事業推進体制の下、中核研究者の集積、設備の共用化支援、知のネットワーク構築及び人材育成プログラムを有機的に連動させて地域イノベーションを実現し、医工連携に関わる研究開発の活性化、地域産業の振興及び次世代を担う人材の育成を図る。

事業の内容

1. 地域イノベーション戦略の中核を担う研究者の集積（実施機関：広島大学）

自動車のパワーエレクトロニクス機器や電装品開発に関わる研究者を招聘し、大学研究者、自動車関連企業、(公財)ひろしま産業振興機構カーテクノロジー革新センター等との連携により、自動車の電動化及び電動化した関連機器から発生する電磁ノイズの人体への影響等の研究を推進し、人体への影響を最小限に抑える高効率パワーエレクトロニクス機器の開発を通じて、地域産業のカーエレクトロニクス化への展開に寄与する。

2. 地域イノベーション戦略実現のための人材育成プログラムの開発及び実施（実施機関：広島大学）

地域のイノベーションを加速するため、医工連携によるものづくり分野(人間工医学応用自動車、医療関連機器等)及び先進医療分野における高付加価値化、高機能性及び高快適性を付加した製品開発研究を推進できる人材を育成する。具体的には、人間工医学の知識や商品企画能力を有するものづくり人材(メディカルエルゴノミティシアン)、医療系の知識を有する情報系及び工学系人材並びに情報系の知識を有する医療系人材(メディカルインフォマティシアン)、再生医療に必要な標準化された細胞培養技術を習得した人材(細胞培養士)、食品の機能性実証のための臨床評価を適切に行える人材(食品臨床試験プロフェッショナル)及び経験に裏打ちされた技術・技能に加えて先進的で高精度・高機能な機器や設備を活用できる人材(イノベものづくり士)の養成に係る人材育成プログラムを開発・実施する。

3. 大学等の知のネットワークの構築（実施機関：公益財団法人ひろしま産業振興機構）

総合調整機関である(公財)ひろしま産業振興機構に地域連携コーディネータ2名(人間工医学応用自動車担当、医療関連機器担当各1名)を配置し、県内7大学や各種支援機関のコーディネータ等と連携を図りながら、地域企業(自動車関連企業、医療福祉機器関連企業等)と医療系及び工学系の大学研究者が円滑な共同研究を実施できる体制づくり、薬事法上の許認可に係るサポート、公的資金獲得支援等を通じて、医工連携による新たな製品の開発、ビジネスモデルの構築及び新規事業参入に繋がる取組を支援する。

4. 地域の大学等研究機関での研究設備・機器等の共用化（実施機関：広島大学）

ひろしま医工連携・先進医療イノベーション拠点に整備された研究設備・機器の地域企業や大学による活用を促進するため、技術支援スタッフを配置し、広報活動、機器利用講習会等の実施を通じて、研究設備・機器の共用化と円滑な運用を支援する。

